



## 東北ブロック協議会平成17年度第2回理事会報告

県士会長 伊藤 和夫

日時 平成17年11月11日 15時～18時

場所 盛岡市民文化ホール第2会議室

議案 1) 報告事項 第1回理事会報告 第23回学会(岩手)  
第24回学会(青森) 第25回学会(福島)  
学術局会議報告: 1)学会部 2)機関紙編集部 3)教育研修部

- 2) 議題
1. ブロック協議会事務局備品の整理・管理
  2. ブロック協議会規定の会員への周知
  3. 役員行動費実費支給
  4. 会員証に関する要望書
  5. 土会移動時の土会費納入
  6. 臨床実習指導者研修の開催
  7. その他

報告 1) 略

2005年11月12日、13日 盛岡市民文化ホールで行われる。

学会長 伊藤 副 中村 準備委員長 梅村 事務局 東北メディカル学院

テーマ 新たな介護保険制度下における理学療法の展開(仮)

日時 2006年11月11日、12日 場所 八戸市公民館ホール、八戸市公会堂

内容 特別講演(公開講座)、シンポジウム、口述、ポスター発表、セミナー 趣意書、シンポジウムの内容を再検討することが討議された。局員にはメール配信予定。

開催地、福島県を確認した。26回以降も再度確認する予定である。

1)では、学会賞、学術奨励賞の報告、学術局内規の一部改正報告がされた。また、青森学会では機関紙印刷部数増に伴う補助金10万円の補正支出を承認した。2)では、メディカルオンラインの参画、機関紙寄贈先削減を承認した。

- 2) 1. 過去の機関紙は5部保存する、資料、メディア関係は次回整理する。  
2. 会則、規約、議事録等については各県士会のホームページに掲載するよう検討。  
3. 自家用車1Km 15円で支給(同乗者は無し)、日当については再検討する。  
4. (別紙参照)  
5. 県内外の異動時における会費の取り扱いについては協会本部に確認する。  
6. 日時 平成18年2月4日(土)、5日(日)  
会場 東北文化学園大学、定員100名、参加費3,000円  
テーマ 「これからの臨床実習指導の形を考える」  
内容 教育講演(ICF、クレークシッフ)特別講演(若者論、現場監督論)  
リクショフ SVのなやみ、教員のなやみ、シンポジウム 臨床実習のかたちは?  
(主催は宮城県PT士会と協会教育部)

## 表彰委員会委員長 石川 玲

学術奨励賞は、士会員、特に若手会員による活発な学術研究活動を推進することを目的に、平成元年度から設けられた表彰制度です。毎年、優れた学術研究活動を実践したと認められる士会員1～2名を表彰委員会が選考し、3月の士会学会の場で表彰を行います。受賞者には表彰状の他、記念の品と楯が贈呈されます。

受賞者の選考は、士会定例症例検討会での発表内容、学会発表内容(士会学会、東北学会、日本理学療法士学会、他の関連学会や研究会)、学術論文、継続的に取り組まれている学術研究活動の成果等をもとに、表彰委員会が行います。

表彰委員会では、上記の選考資料をできる限り広く入手するよう努めておりますが、委員の数も限られており士会員による学術研究活動に関するすべての情報を収集することが困難な状況にあります。

そこで、委員会として公正な選考を行い、かつ、多くの士会員の学術研究活動の心意気に応えるために、士会員一人一人から今年度実施した、または継続中の学術研究活動について申告していただき、それらを選考資料に含めることいたしました。

については、今年度の士会員各位の学術研究活動に関するリストを、下記の要領で表彰委員会まで申告してください。多くの士会員が学術奨励賞選考に奮ってチャレンジされることを期待しております。

### 【応募要領】

別紙の申告用紙を用いて(自作した同様書式用紙の使用可)、今年度の学術研究活動、または継続中の学術研究活動を郵送にて表彰委員会までご報告下さい。〆切は平成18年1月15日必着とします。なお、実績として認められるものには、主著・共著論文、症例検討会、学会・研究会での発表(共同演者でも可)の他、院内発表なども含みますので、発表または報告したものはすべてご記入下さい。

応募先(問い合わせ先)

〒036-8564 弘前市本町66-1

弘前大学医学部保健学科理学療法学専攻内

石川 玲

TEL0172-39-5978 FAX 0172-39-5981